

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 24-1-146

補助事業名 平成24年度 地域ふれあい交流活動 補助事業

補助事業者名 三条市立飯田小学校

1 補助事業の概要

(1)事業の目的

・地域環境づくりに取り組むことを通して、子どもたち自身が課題に気づき、互いの力と知恵を合わせながら対策を考え実行できる力を育てる。また、地域の大人が地域の子どもの育て鍛える機会とする。

(2)実施内容

①地域・ハートフル活動の主な活動

ア 環境美化活動



P T Aの方や地区民の方と一緒に公民館の清掃活動に汗を流す子どもたち

イ 保小交流活動



近くの保育園に6年生が訪問して、保小の連携を深める子どもたち

ウ ひまわり栽培活動



地区民との絆を象徴する「ひまわりの種」を地区民と一緒に植える子どもたち

エ 福祉施設訪問活動



福祉施設を訪問して、施設で行っている作業と一緒に手伝う子どもたち

2 予想される事業実施効果

・子どもたちには、活動をとおして地域に愛着をもち、地域を大事にしようという思いが芽生え、活動が活発になってきた。また、地区民やP T Aの方が、子どもたちと一緒に様々なかかわりをもって活動することで双方向の交流が一層盛んになった。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

★★総合的な学習の時間リーフレット (<http://www.city.sanjo.niigata.jp/iidasyo/index.htm>)

1年生 みんなだいすき ~ひょうげん~
~かんぎつ~

体験して感じたこと、考えたことを、絵で表現したり、言葉で発表したりしました。自分の思いを伝えることが上手になってきました。

公團前びや晴ち葉、あさがおの株など、多くの植物を通して、季節を感じることができました。

【「しょうじょうかい」】
「しょうじょうかい」の準備中

あくしゅ大作戦
じしょうかい

2年生 できるようになったよ!
生活科の学習を通して、いろいろなことができるようになりました。

【野菜作り】
自分で苗を選んで、野菜を育てました。葉の形や数、実のつき方など、観察しながら大切に育ててきました。

【おもちゃランド】
楽しみながら、動いて遊ぶおもちゃを作りました。できたおもちゃで、「おもちゃランド」を開いて、1年生を招待して遊びました。準備も自分たちで分担して楽しい会になりました。

【1年生をいっしょに】
あくしゅ大作戦や登山、校外学習など、1年生と活動することがたくさんありました。お友達と一緒に、1年生をリードして、楽しく活動することができました。

3年生 下田のステキ見つけ隊!

【さつまいも栽培】
佐藤孝博さんに教わりながら、下田の特産品であるさつまいもを育てました。秋には、収穫の喜びを味わいました。

【さつまいも販売】
収穫したさつまいもを二、七の市で販売しました。「ありがとう」の気持ちを込めて、1袋1袋を大切に手交しました。

【町探検ツアー】
新田小学校校舎分校跡や石井神社など、子どもにとって身近な場所を歩く学ぶことで、新しい発見をすることができました。

【収穫祭】
さつまいも栽培でお世話になった方々に感謝の気持ちを込めておこなわれました。企画から準備、開催まで自分たちで考え実行しました。喜んでもらえる幸せをたくさん感じました。

4年生 地域の自然を守ろうレンジャー

【桜の枝を巻く体験】
いつも見ている校庭の桜の木、花が終わり小枝がたくさん落ちていました。のこぎりを使い自分のオリジナルの巻枝を作りました。

【環境を考えよう】
花の木の枯死を防ぎ、新しい芽を育てよう。巻枝には大切な役割があります。

【地域の自然を調べよう】
自分たちが住んでいる地域にも、きょうごみが増えているのではないかと自分たちで調べました。

【マテリアル体験】
身近な新聞紙を使って紙づくりを体験しました。新聞紙がきれいな紙になり、驚いていました。

5年生 食について考えよう

【お米を育てる】
子どもたちは下田地区のお米がおいしいことは知っていますが、実際に稲作を体験したことがありません。自分たちが毎日食べているお米を自分たちの手で、ボランティアの方々を支えていただきながら、おいしいお米がとれました。

【郷土の味を味わおう】
お米を使った下田の伝統料理「ひこぎゃん」があります。それを現地で作るとうなるか、子どもたちは自分たちで味付けを考案して、「オリジナルひこぎゃん」を作りました。また、それをお世話になった稲作ボランティアの方々に食べていただきました。

【自分たちの生活に生かす】
米づくり体験を終えた子どもたちは、普段の自分の食生活に目がいくなっています。そこで、1人1テーマをもとに、食についての調べ活動を行いました。調べてみると、身近なことがたくさんありました。ここで知ったことを、どうしたら自分たちの生活に生かしているのか、みんなで考えました。

6年生 ハートフル ~考えよう わたしたちにできること~

【ボランティアについて知ろう】
「ボランティアって、何だろう?」ボランティアセンターの方にお話をいただき、お話をうかがったり、簡単な体験をしました。

【ピュアハウスを訪問しました】
「ピュアハウスの訪問しました」万に喜んでほしい」と、手作りのクッキーを持って訪問しました。一緒に、ゲームや茶話会を楽しみました。

【いば保育園を訪問しました】
保育園では、こんな遊びが好きなのかな? 楽しい時間を過ごしました。自然とお友達、お姉さんの顔になる6年生、心温まる時間になりました。

【ボランティアの大切さ】
多くの人で支えられている社会。ボランティアを学ぶことは、自分たちの生活に生かすことができます。自分たちの力で、社会の役に立つことができます。自分たちの力で、社会の役に立つことができます。自分たちの力で、社会の役に立つことができます。



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 三条市立飯田小学校

住所： 〒955-0107

三条市飯田1000番地1

代表者： 校長 井口 和司(イグチ カズシ)

担当者名： 教頭 高橋 幸伸(タカハシ ユキノブ)

電話番号：0256-46-2158

F A X:0256-41-2211